

基本戦略

1 子どもを生み育てたいという希望をかなえる

- ① 未婚化・晩婚化への対応
- ② 地域特性に応じた子育て支援の充実
- ③ 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり
- ④ 子どもの安全・安心の確保

2 住みたいと思える生活環境を整える

- ① 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築
- ② 安心を支える医療・福祉サービスの確保
- ③ 地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保
- ④ 地域や未来を担う人づくり
- ⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保

3 食や観光をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる

- ① 地域を支える農林水産業の成長産業化
- ② 地域資源を活かした食関連産業の振興
- ③ 観光産業の先進地・北海道の実現
- ④ 高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興
- ⑤ 域内循環型ビジネスの育成・拡大
- ⑥ 中小・小規模企業の競争力の強化
- ⑦ 北海道の強みを活かした企業等の誘致
- ⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造
- ⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策

4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す

- ① 交流人口の拡大
- ② 独自の歴史・文化の発信
- ③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進

5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる

- ① 多様な強みを持つ地域づくり
- ② 自治体の広域的な連携
- ③ 札幌圏の人口集中への対応

地域戦略

1 振興局内の様々なエリアにおける施策展開

空知地域	米どころ空知の農業と関連産業の振興 など
石狩地域	若い世代の結婚・子育てに関するポジティブ・マインドの形成など少子化対策の加速 など
後志地域	農林水産業の持続的発展やブランド化の推進 など
胆振地域	地球誕生と文化の変遷を体感できる地域資源の磨き上げ・発信 など
日高地域	「ひだか」地域を支える農林水産業の振興 など
渡島地域	北海道新幹線開業効果を最大限に発揮した交流人口の拡大 など
檜山地域	「日本海漁業振興基本方針」に基づく漁業の活性化など農林水産業の振興 など
上川地域	天塩川や大雪山など魅力ある地域資源を活かした上川地域への来訪促進 など
留萌地域	南北に細長く自然条件に応じて展開される多彩な農林水産業の振興と雇用の創出 など
宗谷地域	豊かな土地資源を活かした酪農と海域の特性に応じた栽培漁業の推進 など
オホーツク地域	国内外への販路拡大などによる農林水産業の強化 など
十勝地域	「食の総合産業化」の推進による地域産業の振興 など
釧路地域	「根釧酪農ビジョン」の実現に向けた具体的取組の展開 など
根室地域	子育て支援の充実など少子高齢社会への対応 など

2 振興局を越えた広域連携による施策展開

地域特性を活かしたスポーツ合宿適地としてのブランド化の推進(オホーツク、上川)
北海道新幹線開業を活かした青森・道南広域観光圏の形成(渡島、檜山) など

北海道創生総合戦略(原案)の概要

資料 2

平成 27 年 9 月 北海道

めざす姿と取組の基本方向

〔めざす姿〕
幅広い世代が集い、つながり、
心豊かに暮らせる包容力のある北海道

〔取組の基本方向〕

- (1) 広大な土地と恵まれた環境の中、安心して子どもを育み、道民一人ひとりの個性に応じた活躍の場をつくる
- (2) 個性的な自然・歴史・文化・産業等を有する多様な地域において、将来にわたり安心して暮らし続けることのできる生活の場をつくる
- (3) 豊かな自然や高い食料供給力など多様な資源を活かし、力強い経済と、生き生きと働くことのできる就業の場をつくる

総合戦略の構成

〔重点戦略プロジェクト〕
総合戦略の中核となる施策群

〔基本戦略〕
5つの柱に沿った総合的な人口減少対策の方向性を提示

- 1 子どもを生み育てたいという希望をかなえる
- 2 住みたいと思える生活環境を整える
- 3 食や観光をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる
- 4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す
- 5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる

〔地域戦略〕
振興局が中心となって進める広域的な施策の方向性を提示

重点戦略プロジェクトの枠組

北海道価値の磨き上げ

暮らしの「質」を高める

1. 安心のまち・暮らし
「住みやすい北海道」プロジェクト

域内循環で「価値」を高める

2. 北のめぐみ
「資源・ひと・経済好循環」
創出プロジェクト

北海道産業の競争力強化

基幹産業の「成長力」を高める

3. 未来を拓く
「攻めの農・林・水産業」
確立プロジェクト

域外からの「稼ぐ力」を高める

4. 輝く
「アジアのHOKKAIDO」
創造プロジェクト

人や地域の「結びつき」を高める

5. 多様な交流・連携と「北海道型地域自律圏」形成プロジェクト

人・資金を「増やし」「逃さず」「呼び込み」「定着させ」「価値を高める」

人口減少・危機突破

重点戦略プロジェクトの概要

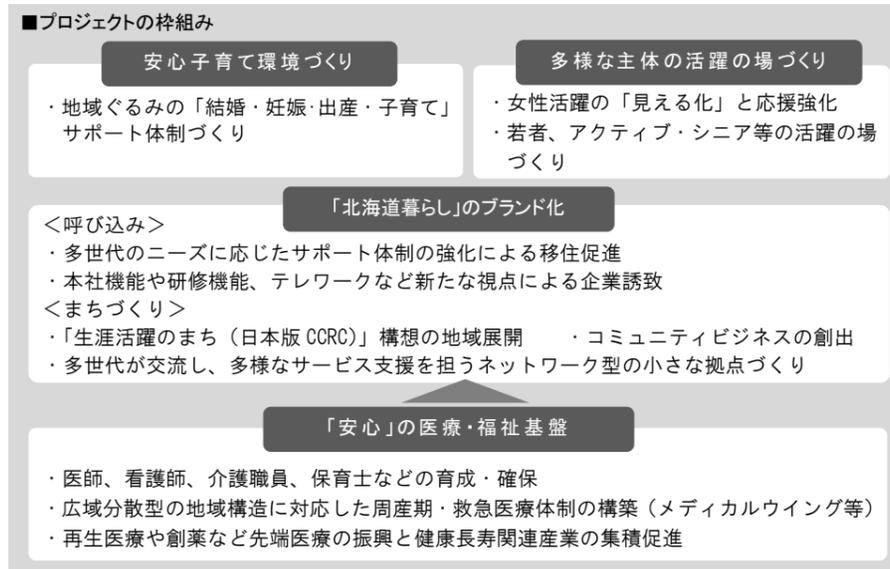
基本戦略に掲げる施策の中から、総合戦略の中核となる施策を絞り込むとともに再構築を行い、戦略の推進期間を通じ政策資源を集中投入し、特に重点的に推進すべき施策群を「重点戦略プロジェクト」として設定する。

〈プロジェクトの着眼点〉

- ・ 本道の強みや資源を最大限に活用し、北海道だからこそ可能なプロジェクト
- ・ 既存の枠組みや発想にとらわれず大胆に挑戦するプロジェクト
- ・ 国内外のモデルとなり、北海道創生を牽引するプロジェクト

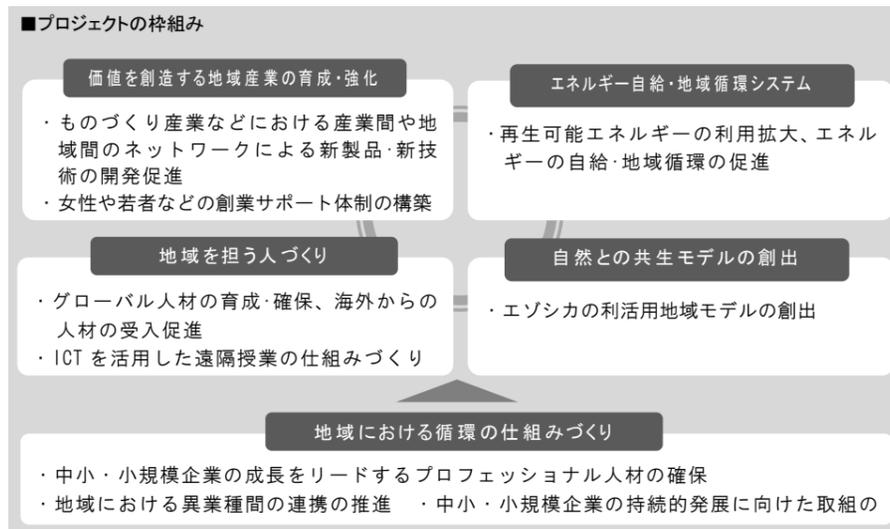
安心のまち・暮らし 「住まいる北海道」プロジェクト

子育てやゆとりある生活に適した本道の暮らしのブランド化と発信により、誰もが自らの個性に応じ活躍し、心豊かに安心して暮らし続けるとともに、多くの人々を呼び込むことができる地域社会をつくる。



北のめぐみ 「資源・ひと・経済好循環」創出プロジェクト

食をはじめとする地域資源の掘り起こしや磨き上げ、ネットワーク化、豊富なエネルギー資源の活用などを通じ、資源・ひと・経済の循環を促進し、地域外への移出の拡大や内需、雇用の創出につなげる。



未来を拓く 「攻めの農・林・水産業」 確立プロジェクト

我が国の食料の安定供給に貢献する本道農業・水産業の国際競争力を高めるとともに、本道ならではの森林資源のブランディングを進めることにより、地域に所得と雇用を生み出すチャレンジングな農林水産業を確立する。

輝く「アジアの HOKKAIDO」 創造プロジェクト

人口減少に伴う域内需要の減少に対応するため、グローバル化の潮流を捉え、アジアの成長力を着実に取り込むとともに、日ロ国境地域の振興などを通じて、国際競争力の高い北海道を創造する。

多様な交流・連携と 「北海道型地域自律圏」形成 プロジェクト

地域構造に着目し、北海道ならではの地域間、産業間、主体間の多様な連携モデルを創出することにより、地域の特性や実情に応じた行政サービスやコミュニティを維持し、人口減少下においても活力ある地域を形成する。

